

地理院地図で見る地形のいろいろ

国土地理院 防災・地理教育支援事務局

令和5年9月30日

様々なコンテンツ



地理院地図

国土地理院の提供するウェブ地図



<https://maps.gsi.go.jp/>



標準地図(地形図)



年代別の写真



地形分類

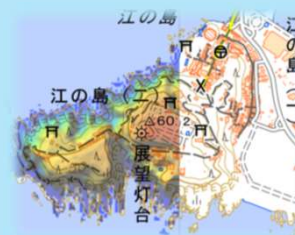


陰影起伏図

各種機能



断面図



重ね合わせ



作図



各種属性

学習指導要領解説

- ・ **地理院地図**による**主題図**を取り上げたり

「学習指導要領解説」(P63)から抜粋

- ・ **地理情報システム**などの活用

「学習指導要領解説」(P72)から抜粋

- ・ 土地条件図, 治水地形分類図などの
様々な地図を**組み合わせ**て取り上げる

「学習指導要領解説」(P63)から抜粋

- ・ 地理院地図などから**地理情報**を入手, **活用**する

「学習指導要領解説」(P72)から抜粋

大地形

小地形

山脈、海溝

山地

河岸段丘、扇状地、三角州

自然堤防

プレートテクトニクス

外的営力

内的営力

侵食・堆積

身近な風景

世界地図



標準地図

ZL0

4万km



山脈

海溝

標準地図

ZL6

3千km



四国山地

標準地図

ZL10

500km



段丘

自分で作る色別標高図

ZL11

100km



自然堤防

治水地形分類図

ZL14

5km

ズーム
レベル

今回のテーマはグローバリゼーション
世界にも目を向けてみたい

チリ地震

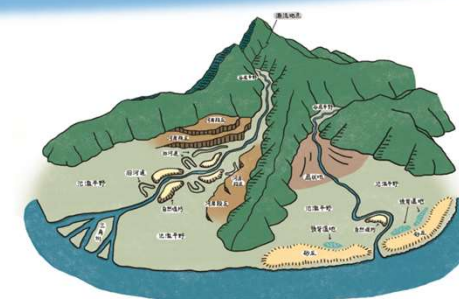
サンアンドレアス断層

ヒマラヤ山脈

大鑽井盆地

ミシシッピ川

アマゾン川



山から海へ 川がつくる地形

https://www1.gsi.go.jp/geowww/CHIRI/KYOUIKU/chirikyokuiku_honpen.pdf

大鑽井盆地 「自分で作る色別標高図」で見る

地図の種類

「標高・土地の凹凸」から、「自分で作る色別標高図」を選択

色別標高図

自分で作る色別標高図

デジタル標高地形図

デジタル標高地形図（全球版）

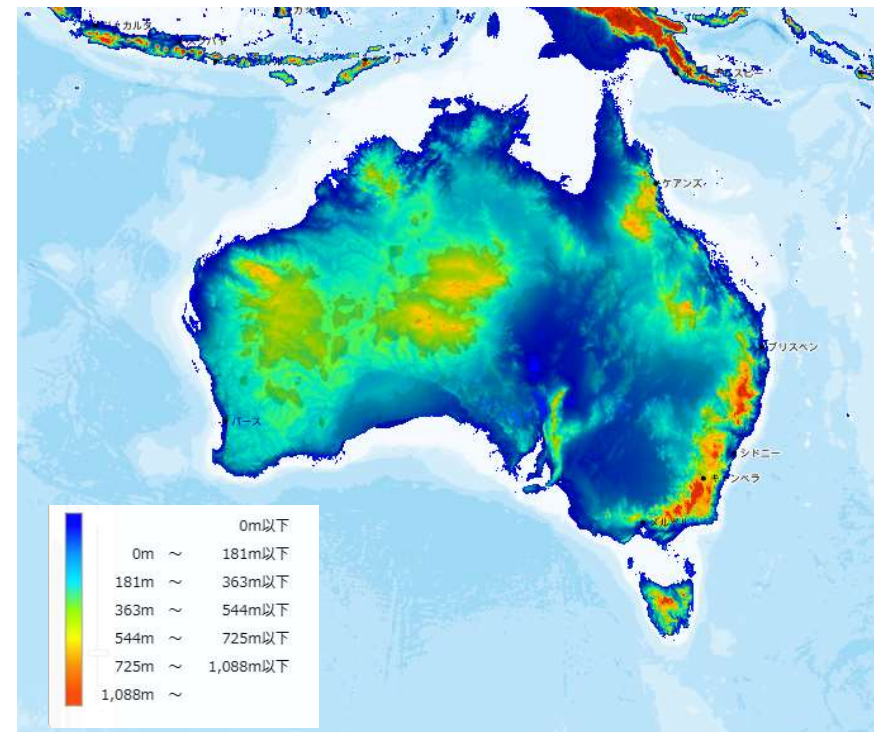
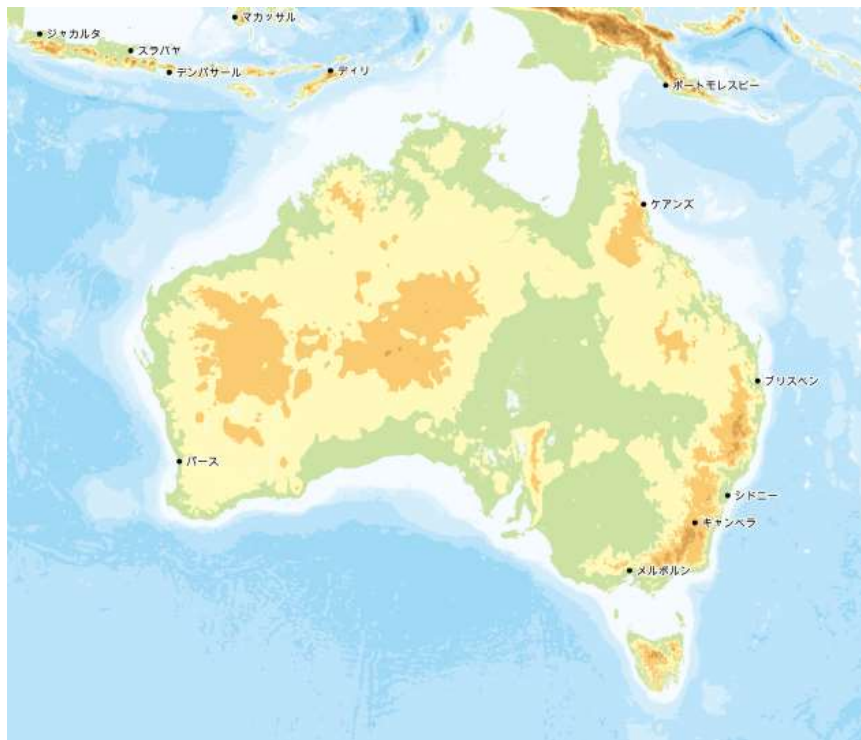
歯車をクリック
→設定画面が開く

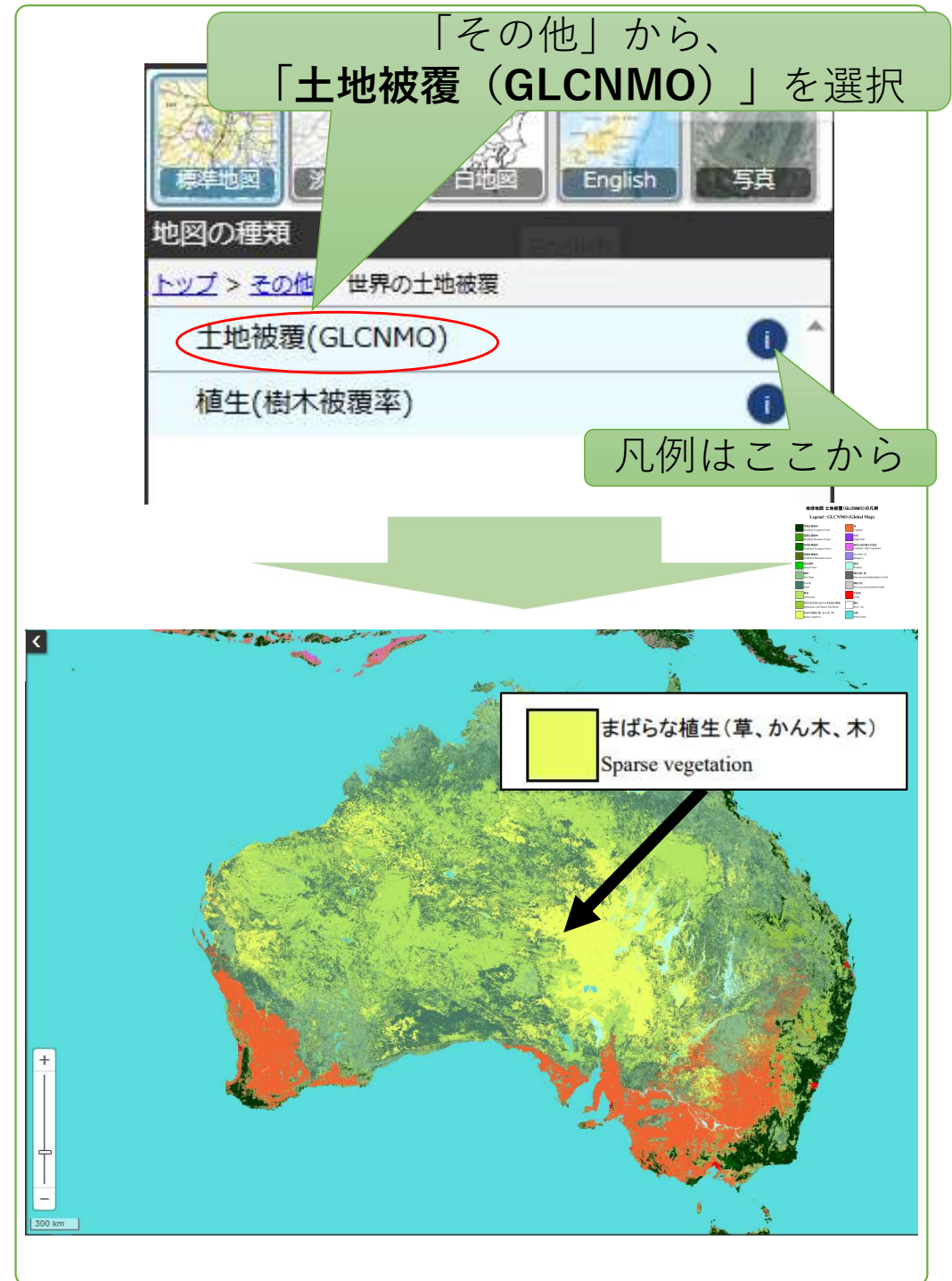
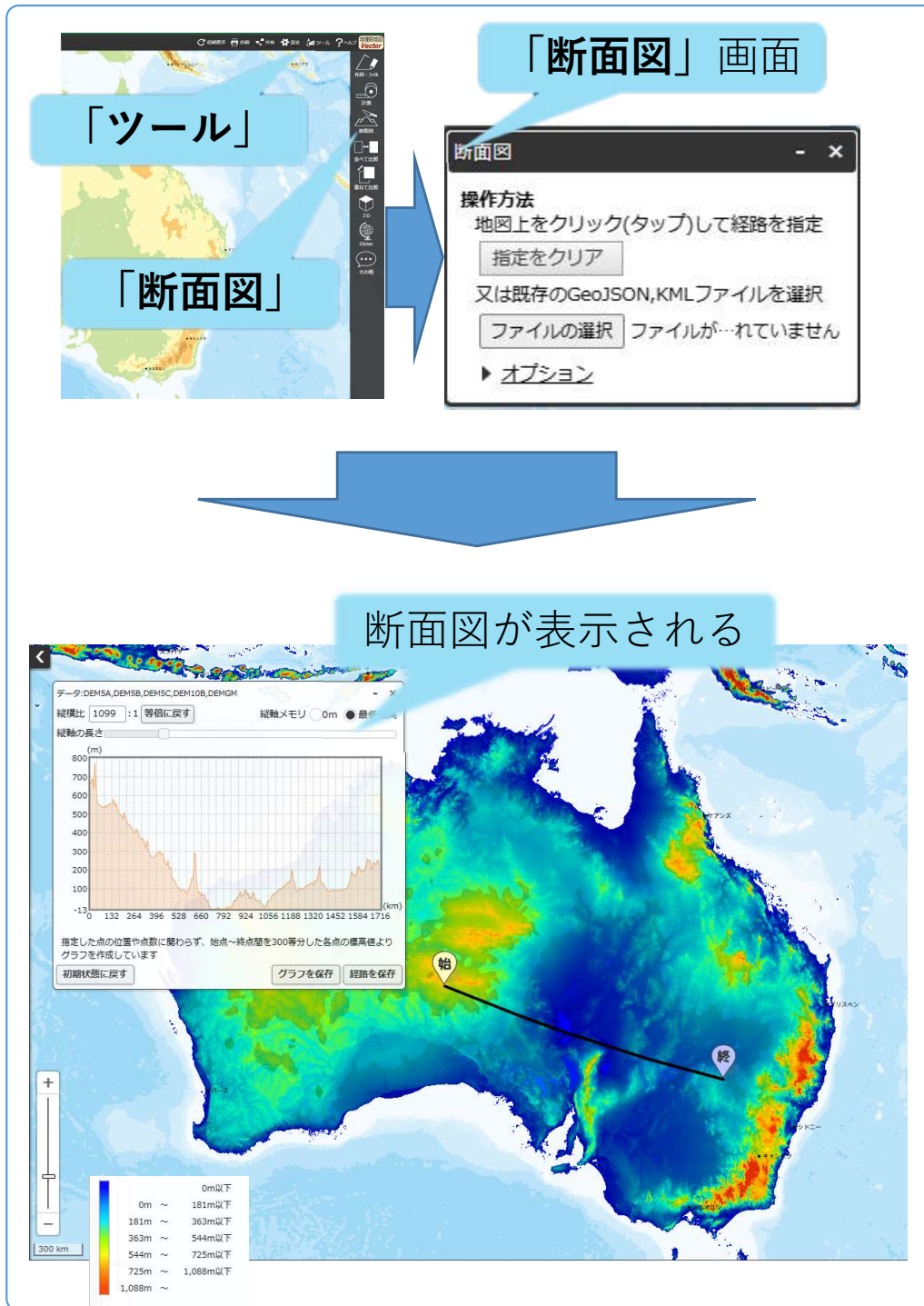
設定画面

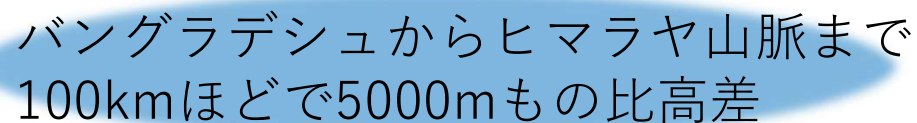
歯車をクリック
(表示範囲の標高から色分け)

クリック（決定）

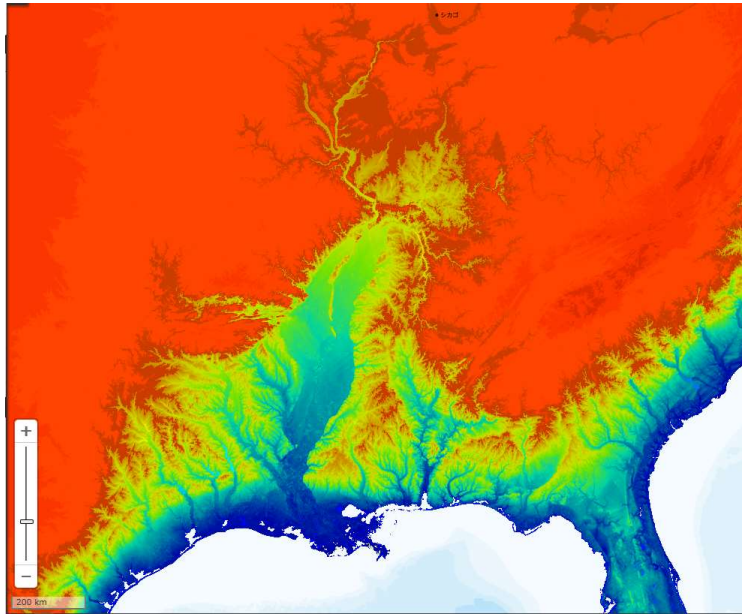
上記の内容で地図に反映



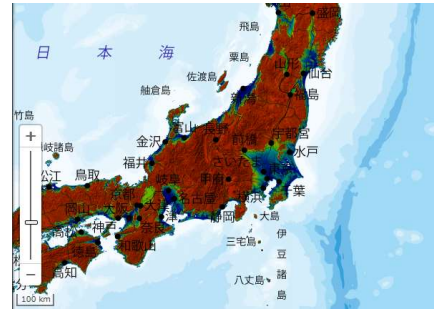




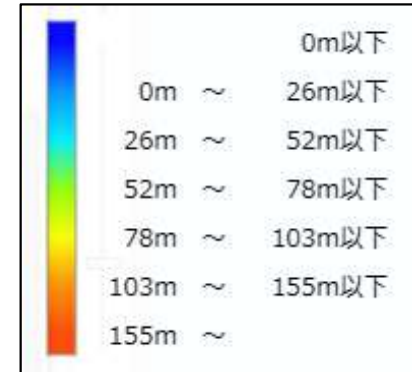
富士山あたりを通る断面図



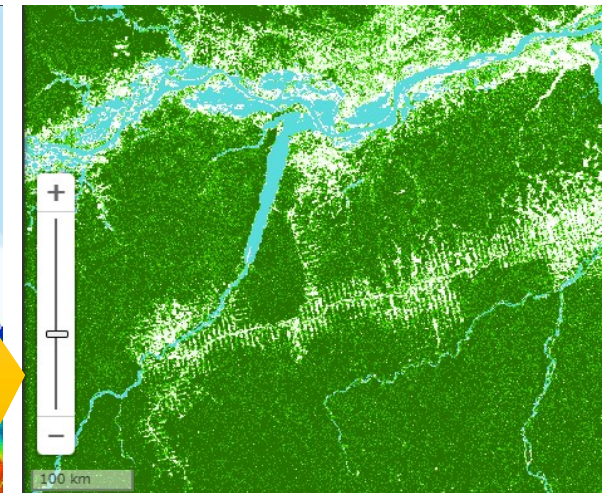
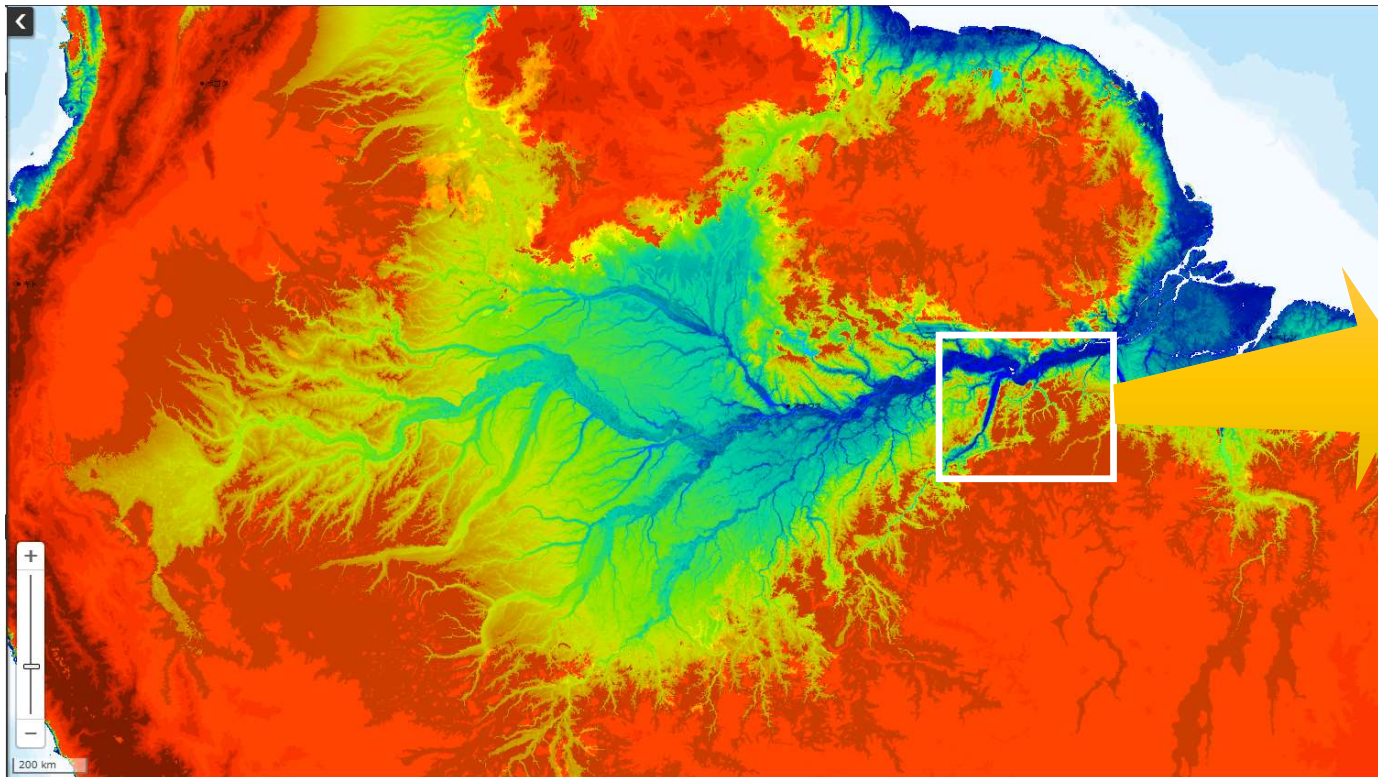
ミシシッピ川



日本



自分で作る色別標高図凡例



植生（樹木被覆率）

アマゾン川

チリ地震による津波に関する自然災害伝承碑（沖縄）



概要	
碑名	津波襲来の碑
災害名	津波 (1960年5月24日)
災害種別	津波
建立年	2012
所在地	沖縄県名護市字大浦
伝承内容	昭和35年(1960)5月南米チリでM8.5の地震が起き大津波が発生、津波は太平洋を横断し日本近海を襲った。当地には数回に亘り襲来。津波高5mにも及び大浦橋が全壊、護岸も決壊した。



チリ地震（1960年）の震央座標

39.5° N
74.5° W

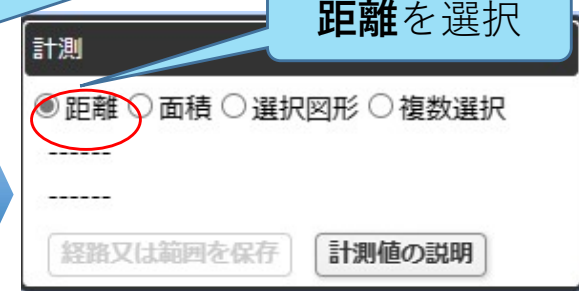
理科年表2023（丸善）による



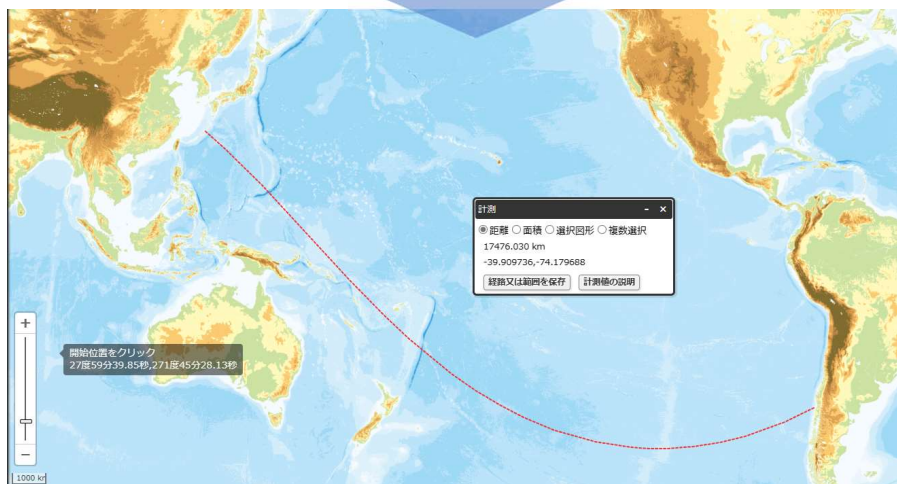
「ツール」をクリック

「計測」をクリック

距離を選択

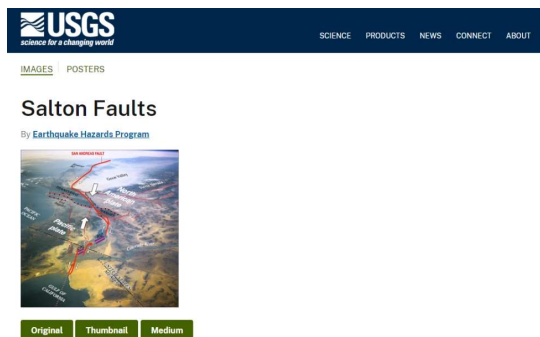


距離表示と地図上の最短距離が表示



サンアンドレアス断層

「自分で作る色別標高図」など

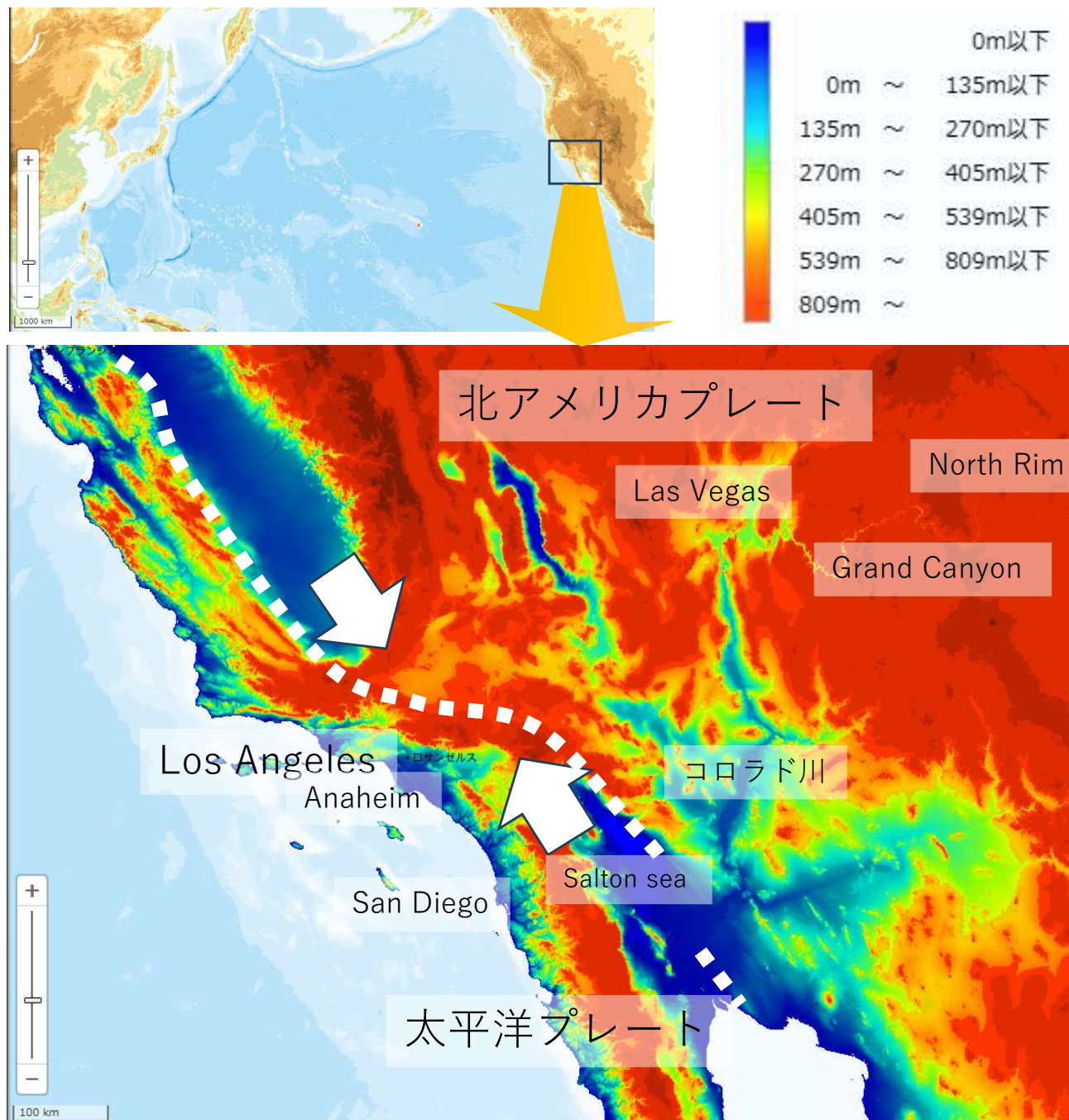


Detailed Description

Southern California consists of two of Earth's plates (the Pacific and North American plates) moving past each other. The boundary between the two plates is quite crooked. Heavy red lines indicate the San Andreas and related faults. As the two plates move past each other along these faults (in the directions of the small white arrows), earthquakes occur. The purple lines indicate locations between these faults where the Earth is being pulled apart, creating a deep valley or even new ocean. Volcanoes and underground magma in these areas create geothermal energy and hot springs (CPG is Cerro Prieto Geothermal area; BSZ is Brawley Seismic Zone and geothermal area). In the Transverse Ranges, where the San Andreas Fault undergoes a "Big Bend," the plates are pushing against each other (heavy white arrows), building mountains, which are uplifted along thrust faults (the thin red lines with teeth). Thus, mountain building and valley subsidence are occurring very close to each other in this part of southern California.

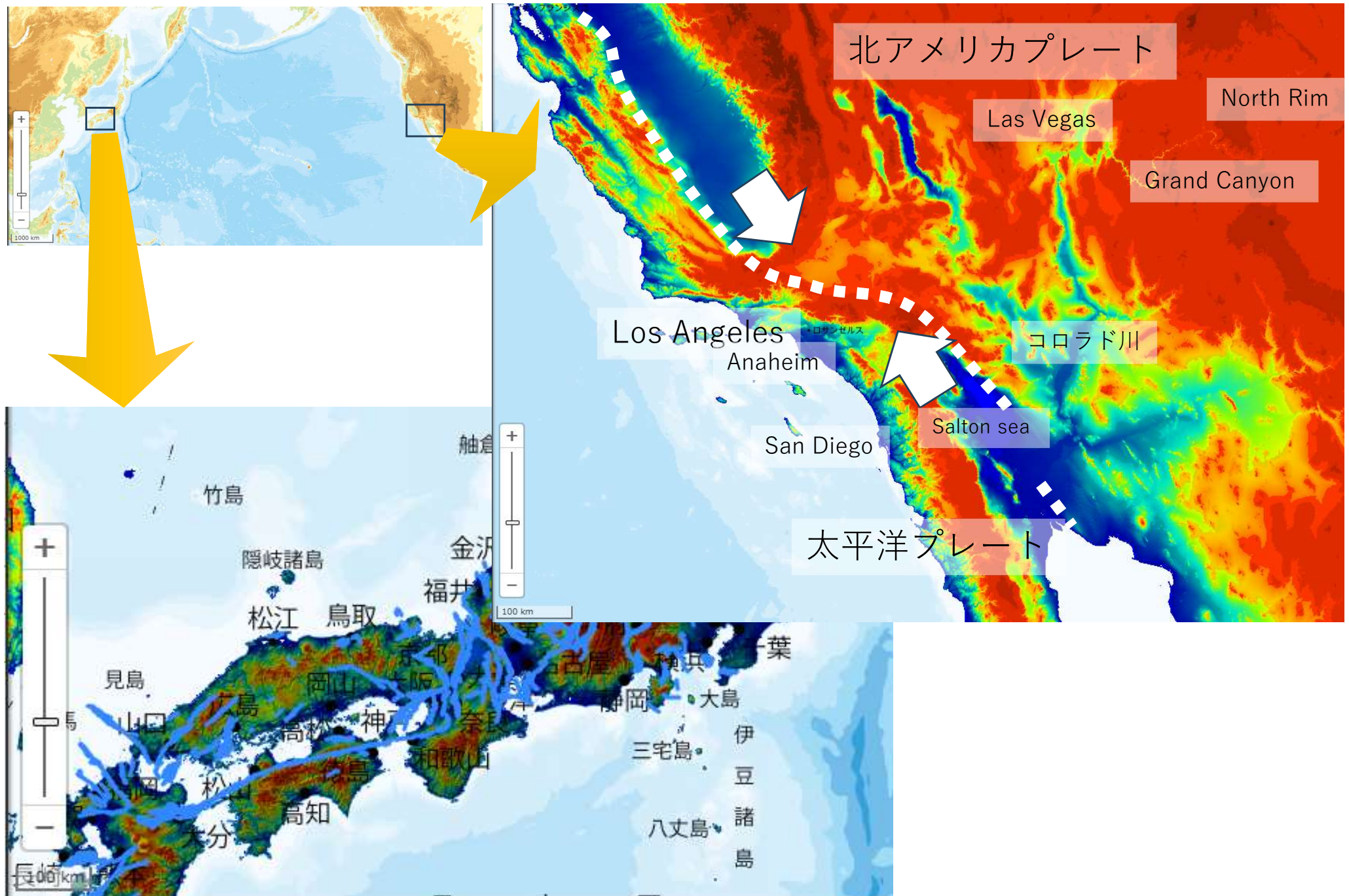


<https://www.usgs.gov/media/images/salton-faults>



地理院地図（自分で作る色別標高図）上に、地名等の概略位置等を追記

サンアンドレアス断層と中央構造線

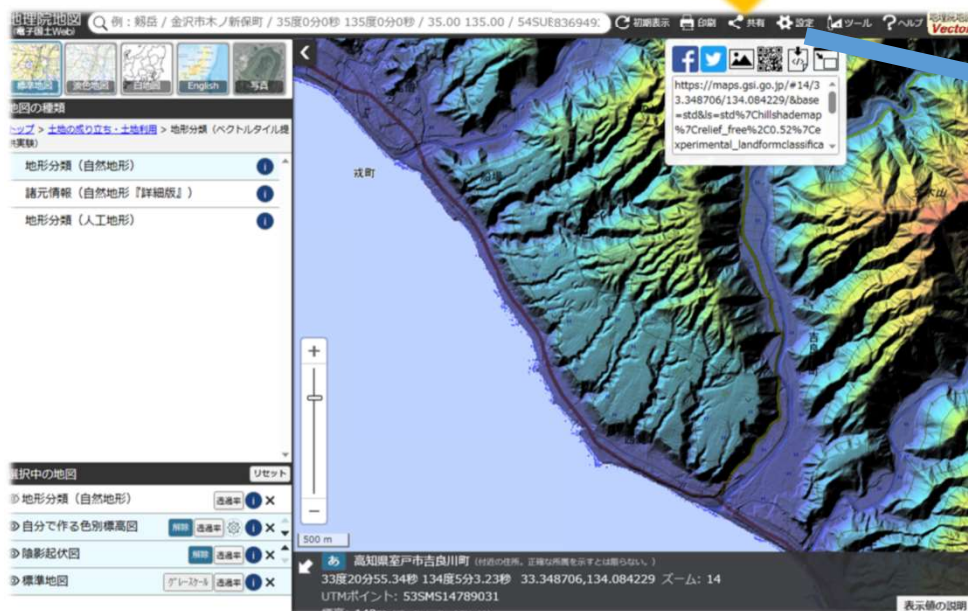


自分で作る色別標高図 + 全国の主要活断層帯（地震調査研究推進本部）

作成した地図表現は、保存できます。

「共有」をクリックする

「QRコードの絵」をクリックする



「QRコード」が表示される



ズームレベルの確認

36度22分5.60秒 142度29分33.63秒 36.368222,142.492676 ズーム: 5
UTMポイント: 54SXF33902582
標高: ---

※ズームレベル (ZL) は地理院地図の下部に表示されます。

地理院地図 使い方サイト等のご紹介



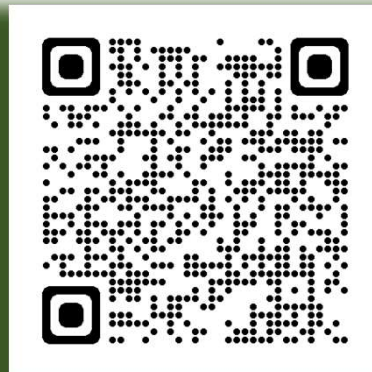
地理院地図の使い方



地理院地図の機能



地理院地図YouTube



地理教育の道具箱

